



JA東京むさし鈴木町支店 外観

北島恒例

アフターフォロー
談義

竣工後の「JA東京むさし鈴木町支店」を訪ねて

ただいま施工中!

—— 万福寺1丁目店舗付き共同住宅新築工事 他

北島工務店にお任せ下さい!

—— リフォーム施工事例【キッチン編】

新企画 Play Back —— 写真でたどる麻生の歴史

くらしのコラム

日ごろ使われる建築用語

編集後記



しんゆりマルシェ

竣工後の「JA東京むさし鈴木町支店」を訪ねて

地域に役立つ新たな生活拠点として、平成28年7月11日にJA東京むさし鈴木町支店がオープンいたしました。新店舗の率直な感想を職員の方にお伺いしました。



新店舗を計画した経緯やコンセプト

JA東京むさしでは、組合員・利用者の皆さまに、将来に渡り現行の事業・サービスを提供し続けるよう、金融店舗再編基本構想を掲げ、経営基盤の強化を図っています。その基本構想に基づき、統合店舗の第1号として鈴木町支店は計画されました。地域の方々の生活をサポートする金融店舗として、訪れやすく居心地の良い施設を目指し、三菱地所設計さんに設計を、北島工務店さんに施工を依頼しました。

JAと地域の方々とのつながりが大きな輪として「つながりひろがる」というコンセプトのもと、「土と太陽の光」の中で「人と自然」がつながる農業のように、鈴木町支店を通じて、利用者の方々とJA東京むさしが強い結びつきを作れるような空間づくりをお願いしました。

竣工した建物についての感想

鈴木街道に大きく間口を取った建物と大きな庇は、地域に開かれたJA東京むさしの姿勢を感じ取って頂くのに最適だったと思います。また、利用者がお待ち頂くロビーは、太陽の光に溢れとても快適な空間を提供できると確信しました。

施設利用から2ヶ月が過ぎた状況

建物はシンプルながらも、細かいところまで気を配って頂いている建物であると、日々感じています。特に、建物と什器との収まりや建具の使い勝手など、関係者の方々がそれぞれの役割を發揮して頂き、丁寧に建物を作って頂いたと感謝しています。

職員のスペースもとても快適で、お客様にご満足いただけるサービスを提供するため、休み時間にはすっきりと気分転換することができています。



ご利用者の反応はいかがですか？

オープンキャンペーンでは、大きな庇を利用して、農産物の直売をいたしました。連日たくさんの方々にご来店頂き、大変賑わいました。新しいエリアへの新規出店にも関わらず、多数の地域の方々にご来店頂いております。

たくさんの方々にご来店頂いているのは、この建物の持つ快適な空間づくりも理由の一つかもしれません。

これからの展望

JA東京むさしの基本姿勢である「農」をもとにした街づくりを実践し、農業者と地域の方々のつながりを大切にしたい事業展開をしていきます。ファーマーズ・マーケット「ムーちゃん広場」を更に充実していくとともに、金融商品では、ブルーベリーの摘み取りができる定期積金を提供したり、このエリアの農業の力を更に發揮していきたいと思っています。

都市農業振興基本法が成立し、都市における農業の大切さを地域の方々に理解していただけるように事業展開をするともに、地域と共に都市農業を盛り上げていきたいと考えています。

弊社への感想

北島工務店さんには、とても素晴らしいお仕事を頂きました。近隣からの苦情もなく、工期内にしっかりとまとめて頂きました。一つひとつの進行についても的確に進めて頂いたと感じています。社員の皆さん、職人さんを囲む雰囲気の良いですね。しっかりとしたチームワークが築けていることが良く分かりました。

このプロジェクトは、私ども施主、設計、施工、関係者が一つの目標に向かって努力して頂いた非常に気持ちの良いものとなりました。北島工務店さんとお仕事をさせて頂くのは初めてでしたが、是非また一緒に、お仕事をさせて頂きたいと思っています。



JA東京むさし鈴木町支店 建物概要

所在地：東京都小平市
構造：鉄骨造
階数：地上2階建
建築面積：398.66㎡
延べ面積：648.68㎡
用途：金融店舗
総合管理：全国農業組合連合会東京都本部
設計・監理：株式会社三菱地所設計





ただいま施工中!

現在、新築工事だけでなく改修工事や外構工事など多岐にわたる工事を行っています。



(仮称)万福寺1丁目店舗付き共同住宅新築工事

都心へのアクセスも良好で人気のエリアの一つ、新百合ヶ丘周辺には現在も多くの学生マンションがあります。

その中心である新百合ヶ丘駅から直近の万福寺1丁目に学生専用の共同住宅を施工しております。

完成後は学生も増え、新百合ヶ丘はますます賑わう街になっていきそうです。

【建物概要】

所在地：川崎市麻生区万福寺1丁目
 構造：鉄筋コンクリート造 地上8階建
 建築面積：170.33㎡
 延べ面積：1,152.45㎡
 用途：共同住宅・店舗
 竣工予定：2017年2月

西生田中学校体育館改修及び会議室・倉庫新築その他工事



西生田中学校の老朽化した既存体育館を全面改修するとともに、既存体育倉庫を解体し、会議室・倉庫棟を新築しております。

現在体育館が使用出来ない為、生徒の皆さんにはご不便をお掛けしておりますが、来年の春にはきれいに改修した体育館で部活動や学校行事を行える事を目標に、関係者のご協力のもと工事を進めてまいります。

【建物概要】

所在地：川崎市麻生区高石3丁目
 構造：鉄骨造 地上2階建
 建築面積：990.64㎡
 延べ面積：941.87㎡
 用途：学校
 竣工予定：2017年3月

ネットヨタ横浜株式会社登戸店新築工事



宿河原駅にほど近い、旧府中街道沿いの旧店舗を解体して、新たな店舗を建設中です。

現在、鉄骨の建方及びコンクリート打設を終えて、各種仕上げ工事へと移行しております。

新店舗のオープンが遅れぬよう、関係者の協力を得ながら工事を進めてまいります。

【建物概要】

所在地：川崎市多摩区宿河原6丁目
 構造：鉄骨造 地上2階建
 建築面積：906.36㎡
 延べ面積：1120.30㎡
 用途：自動車販売店舗・自動車整備工場
 竣工予定：2016年11月

リサイクルパークあさお整備事業資源化処理施設外構その他工事



王禅寺処理センターに併設して、今年3月に完成した資源化処理施設の屋上緑化工事や施設敷地内の構内舗装工事、施設見学者が敷地内を回るための遊歩道整備工事などを行っています。

施設が稼働している中での工事となります。また、一部遊歩道も先行して開放されているので、接触事故などが無いよう安全第一で進めています。

【建物概要】

所在地：川崎市麻生区王禅寺
 内容：資源化処理施設敷地内の舗装工事、囲障工事、植栽工事など
 敷地面積：54,716.70㎡
 竣工予定：2016年12月

YS邸新築工事



北島工務店がおすすめする、地震に強いSE構法の住宅です。ヒヤリングを重ねて、オーナー様のご要望を取り入れながら、安心して住みやすい家をご提供できるよう進めております。

【建物概要】

所在地：川崎市多摩区西生田1丁目
 構造：木造(SE構法) 地上2階建
 建築面積：70.38㎡
 延べ面積：111.79㎡
 用途：専用住宅
 竣工予定：2016年10月

北島工務店がおすすめする地震に強い家

耐震構法
SE構法

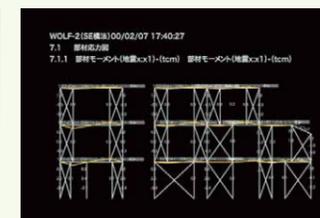
北島工務店では、東日本大震災で起こった津波にも耐えた実績のあるSE構法による家づくりをしています。いつまでも安心して住み続ける家づくりをお約束いたします。



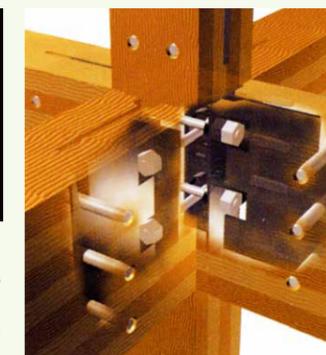
集成材



SE金物



構造計算



ハードジョイント

天然木材の長所をそのままに、反り、ねじれ、割裂、などの欠点を克服し、飛躍的な強度を実現。これにより安定した品質を生みだし、構造計算を可能にし、大規模木造建築物をも可能にしました。

SE構法のすべての接合部は、独自開発によるSE金物によるハードジョイントにより構成しています。これにより自由な空間作りを実現する構造強度を確保しています。

SE構法は、木造住宅においても、大規模建築物と同様の応力解析による構造計算を実施。台風・地震などの自然災害もシミュレーションをし、その安全性を確認しています。



北島工務店にお任せください!

リフォーム施工事例 【キッチン編】

既存のキッチンの使い勝手を変える事なく、新しいキッチンにしたいとのご要望でした。シンクやコンロ等の配置がほとんど変わらないキッチンプランにして、周囲にあった食器棚や冷蔵庫の位置を変える事で、よりよい動線を確保することができました。

リフォーム前の様子



L字型流し台正面側

ガスコンロ側

リフォーム開始



既存流し台撤去

新規流し台用配線配管工事

新規キッチン設置



下地工事完了、流し台設置開始

リフォーム完了



家事導線はそのままの最新キッチンになりました

キタジマのリフォーム

この安心感…なるほどこれがゼネコンの技術力!

一級建築士・一級施工管理技士が「住まいづくり」にきめ細やかな対応を致します。



リフォームスタッフ全員集合!

おまかせください。地元ゼネコンだから安心です!

お客様のライフスタイルに合わせた”住まい”を提案いたします!!
外壁・屋根の補修、塗装、葺き替えや耐震補強など建物のリニューアルや、生活スタイルの変化に応じた住空間のリニューアル。リフォームの内容はもとより、ご予算のこと、工事期間のことなど何でもご相談下さい。



キッチン

バス

トイレ

屋根

お問い合わせは 株式会社 北島工務店 住宅&リフォームセンター TEL.044-952-1000

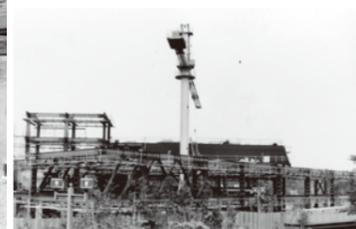


1983年(昭和58年)



麻生市民館 建設始まる

麻生区賀詞交歓会が初めて行われたこの年に、麻生市民館・図書館の建設が始まった。ホールや会議室、図書館などの仕様には区民の意見が反映された。



黒川分校 閉校

栗木台小学校の開校に伴い、川崎市最後の分校であった柿生小学校黒川分校が閉校し、110年の歴史に幕を閉じた。現在その場所は黒川青少年野外活動センターとなっている。



1984年(昭和59年)



「芸術のまち構想」シンポジウム
川崎市は麻生区を対象に「芸術のまち構想」を作り、作曲家の團伊玖磨氏の基調講演とシンポジウムが開かれた。



第1回あさおフェスタ
当時まだ使われていなかった新百合ヶ丘駅南口ロータリーにて開催した。区民手作りの音楽イベントで、このイベントがきっかけで麻生音楽祭が生まれる。



千代ヶ丘老人いこいの家 落成
地域の高齢者の健全ないこいの場として、建設委員会が建設、川崎市に寄贈した。

北島工務店はこの年に建設が始まった麻生市民館、栗木台小学校などの公共施設や、菅生ゴルフセンターなどのスポーツ施設の建設も行っております。



栗木台小学校 (昭和58年撮影)



菅生ゴルフセンター (昭和58年撮影)



麻生休日急患診療所 (昭和59年撮影)

くらしのコラム

～ プロが教える くらしのエッセンス ～

秋から始める園芸は？



しみず としひで
広報宣伝部 部長 清水 俊英

園芸というと、なんとなく春から始めるイメージが有りませんか？実は、病害虫などのことを考えると、秋から始めるのがお勧めなのです。

例えば、チューリップやスイセン、クロッカスなどの球根は植え込んだあとは、極端な乾燥にさえ注意すれば、春には美しい花を咲かせてくれます。パンジーなどに代表される花



寄せ植えのイメージ

苗も、冬から春にかけてずっと花を咲かせてくれるのでお得感が有りますね。

野菜も苗から始めるものとしてはブロッコリーやカリフラワーなど、タネから始める物として

は、ホウレンソウ、コマツナ、チンゲンサイなどの葉菜類やダイコンやカブなどの根菜類の他、エンドウマメやソラマメなどの豆類もお勧めです。

秋から始める園芸で注意しなくてはいけないのは、まき時、植え時を逃さないこと。気温が低下する時期なので、タネまきや苗植えが適期より遅れると失敗の原因になりがちです。

秋からのお手軽園芸！あなたも初めてみませんか？



株式会社サカタのタネ
ガーデンセンター横浜

PASSI in Seed

横浜市神奈川区桐畑 2
☎045-321-3744

<http://www.sakataseed.co.jp/gardencenter/>

日ごろ使われる建築用語

本音と建前

「大辞林 第三版」では『たてまえ【建前・立前】』『基本となる方針・原則。表向きの方針。』とあります。「本音と建前」という言葉をよく耳にしますが「建前」の語源は建築用語から来ていると言われています。

家屋の骨組みを堅固に組み立てる事から転じて、基本方針・原則・表向きの方針などを意味する言葉として使われるようになりました。言葉は使われていくうちに本来の意味が曲げられたり、正しく使われなくなることがあります。使われ方が一般に広く浸透し、意味合いを多くの人が共有することにより、新しい解釈が生まれ、姿を変えます。「建前」も年月を経て現在の使われ方になりました。

建築をする際に、施主と施工者共々その建築に災禍の起ることなく、末永く幸せと繁栄を祈願し、建前に際し神々を祭り乞い祈ります。その祭儀が上棟祭であり、儀式が上棟式です。神々に奉じる「幣串」というものを棟木に飾りますが幣串に添える「女の七つ道具」にまつわる「建前」の通説があります。

古民家検定本によると「昔、ある有名な棟梁がいました。建前の前夜、彼は玄關の柱が短いことに気付き、明日の建前が無理であることを悟ります。誇り高き棟梁の彼は、柱の刻みを誤ったことを恥じ、自害を考える程

思い悩んでしまいました。その一大事を知った妻は混乱する夫に酒を勧め、眠らせることにしました。妻は苦しむ夫の力になろうと一晩中考えた末に一つの名案を思いつきます。それは柱の足りない部分に榿(マス)を使い補うというものでした。建前当日の朝、力なく目覚めた夫に妻は何も言わず三つの榿を差し出しました。彼は瞬時に妻の考えを悟り、一升、五合、一合榿を巧みに組み合わせ、無事に建前ができたということです。うまくいったとはいえ棟梁にとっては末代までの恥。このことが口外されることを恐れ、妻を殺害してしまいました。しかし夫は悔やみ、建前のときには妻の巾着として棟に女の七つ道具(口紅、おしろい、くし、かんざし、鏡、かつら、こうがい)を飾ったということです。これがのちに「建前の儀式」となったそうです。そして棟梁というメンツに執着した物語から「たてまえ」という言葉の語源になった」という古くからの言い伝えです。だいぶ簡素化されて来ましたが、幣串の伝統は現在に伝承されています。



◀上棟の様子

【編集後記】 日本各地で集中豪雨が起り、不安定な気候だった今年の夏も終わり、朝晩は過ごしやすくなりました。北翔16も完成し、ようやく皆様にお届けできます。この北翔を通して私たちの取り組みを知っていただき、皆さまにとって住まいや暮らしに関わる悩みごとの良き相談相手でありたいと思っています。これからも宜しくお願いいたします。

株式会社 北島工務店

本社 〒215-0021 TEL.044-954-1111(代)
川崎市麻生区上麻生3丁目20番6号

www.kita-jima.co.jp



私たちは
Kawasaki
Frontaleを
応援しています。